

履 歴 書

本 籍 ○○県○○市○○町○○番地

現住所 ○○県○○市○○町○丁目○番○号

ふ り が な
氏 名

ふ り が な
(旧 氏 名)

昭和○○年○月○日生 (○○歳)

(学 歴 等)

昭和○年○月○日 ○○大学○○学部○○学科卒業 (中退)
昭和○年○月○日 医籍登録 (○○○号)
昭和○年○月○日 医学博士
昭和○年○月○日 ○○○試験合格

(公務員歴)

昭和○年○月○日 ○○県雇を命ず (発令庁)
昭和○年○月○日 月俸○○円給与 (発令庁)
昭和○年○月○日 ○○県書記を命ず (発令庁)
月俸○○円給与
○○事務所勤務を命ず
昭和○年○月○日 願により本職を免ずる (発令庁)

(職 歴)

自昭和○○年 ○月○○日 在家庭
至昭和○○年○○月○○日
自昭和○○年 ○月○○日 ○○会社勤務
至昭和○○年○○月 ○日
自昭和○○年 ○月○○日 在家庭
至平成 ○年○○月 ○日
自平成 ○年○○月 ○日 ○○屋経営
至現在

(審議会関係歴)

自平成○○年○○月○○日 ○○県○○審議会委員
至現在
自平成○○年○○月○○日 ○○市○○審議会委員
至現在

(その他法律等に基づく委員歴)

自昭和○○年○○月○○日 民生・児童委員
至現在
自平成○○年○○月○○日 行政相談委員
至平成○○年○○月○○日

(規格 A 4 縦長)

(民間団体歴)

自昭和〇〇年〇〇月〇〇日 〇〇法人〇〇会理事
至昭和〇〇年〇〇月〇〇日
自平成〇〇年〇〇月〇〇日 〇〇県〇〇協会理事
至平成〇〇年〇〇月〇〇日
自平成〇〇年〇〇月〇〇日 同 副会長
至平成〇〇年〇〇月〇〇日

(賞罰) ※ない場合は「なし」と記載。

昭和〇年〇月〇日 叙正(従)〇位
昭和〇年〇月〇日 〇〇褒章受章(〇〇功績)
平成〇年〇月〇日 〇〇大臣表彰(〇〇功労)
平成〇年〇月〇日 〇〇県知事表彰(〇〇功労)
平成〇年〇月〇日 罰金〇〇円(〇〇による) 〇〇裁判所(〇年〇月〇日) 確定
(但し△年△月△日〇〇による特赦により有罪の言渡しは効力を失った)

(規格A 4 縦長)

【記載要領】

- 1 両面印刷により作成すること。
- 2 氏名の字画は戸籍どおり正確に書き、ふりがなを付けること。また、結婚等により氏名が変わっている者、あるいは、称号・芸名等がある者については、旧氏名を現氏名の下に()書きで記載すること。
- 3 学歴は、最終学歴(中退を含む。)を記入し、卒業・中退の区別を記載すること。また、学部・学科のある学校については、そこまで記載すること。
- 4 最終学歴以降の生業を現在まで記載すること(生業については官、民を問わず現在まで空白の期間がないように履歴を記載すること。また、職に就いていない場合でも「在家庭」等を確実に記載すること。)
- 5 団体歴は、各団体ごとに時系列順に記載すること(例えば日本医師会、県医師会、市郡の医師会の順に経歴をまとめて時系列順に記載すること)。
- 6 候補者に公務員歴がある場合は、俸給について必ず確認し、履歴書に記載すること(確認できない場合には別紙にその旨を記載し提出すること)。
- 7 医師の実地修練(インターン)について、職歴に記載すること。
- 8 学歴等に各種資格、免許を記載する場合は、取得日及び登録番号を併記すること。(登録番号がない場合には、その旨を明記すること。)
- 9 医師、看護師等の免許を取得している場合は、免許番号及び取得年月日を記載すること。